



# 授業公開レポート No.5

期日:平成 28 年 6 月 24 日(金)  
会場:荒尾第一小学校 6年2組教室  
授業者:鹿井 康雄 教諭  
教科等:国語科「笑うから楽しい」



荒尾海陽中校区学力向上対策公開授業研究会で公開された第6学年の授業であった。単元を通して、目的と必要に応じた説明の工夫と、解説と評価について読み取る力を身に付けさせることがねらいであった。本時では、選択肢の中から題名を考えることで筆者の考えを捉えさせ、自分の考えをもたせる。また、理由や具体例を柱にして、まず、自分の考えを書き、交流の場で話し合うことを通して、目的や必要に応じて具体例を挙げるという説明の工夫について共有化を図った。授業後の分科会では、「共有化をどうとらえるのか」「共有化の具体的な手立てはどのようなものか」といった視点で協議がなされた。助言者の腹赤小学校の高森校長先生から、クリティカルリーディング、アクティブラーニングの考え方や児童の具体例を生かした授業の展開について板書をされながら助言をいただいた。公開授業として、とても提案性の高い授業であった。(文責:横手)